



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月6日

上場会社名 株式会社ダイドーリミテッド  
 コード番号 3205

上場取引所 東・名

URL <https://www.daidoh-limited.com/>

代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 鍋割 宰

問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理財務部長

(氏名) 白子田 圭一 (TEL) 03-3257-5022

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,378	△41.9	△896	—	△1,056	—	△1,714	—
2020年3月期第1四半期	5,812	△4.1	△350	—	△155	—	△139	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △1,126百万円(—) 2020年3月期第1四半期 △440百万円(—)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△52.78	—
2020年3月期第1四半期	△4.31	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	36,787	12,872	33.9	383.71
2020年3月期	36,787	14,226	37.2	421.40

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 12,465百万円 2020年3月期 13,689百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	2.50	2.50
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、定款において期末日及び第2四半期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的に算定することが困難であることから、引き続き未定とさせていただきます。今後、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表する予定です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	37,696,897株	2020年3月期	37,696,897株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	5,210,878株	2020年3月期	5,210,878株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	32,486,019株	2020年3月期1Q	32,430,114株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(追加情報)	P. 7
(重要な後発事象)	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、急速に悪化して推移いたしました。

衣料品業界におきましては、4月の緊急事態宣言の発令後、商業施設などの臨時休業や営業時間の短縮、外出自粛による消費マインドの低下などにより、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言の解除後も、世界規模での収束の兆しが見えない中で先行き不透明な状況が続いており、個人消費や消費マインドの改善には時間を要することが見込まれます。

このような経営環境のなか、当社グループは「お客様第一」「品質本位」の経営理念を基に、事業の効率化と成長が期待される事業の強化に取り組んでまいりました。

衣料事業につきましては、ライフスタイルや消費行動の大きな変化が予想される中、Eコマースの収益拡大とパターンオーダーの受注拡大に向けた取り組みに注力してまいりました。

不動産賃貸事業につきましては、小田原の商業施設「ダイナシティ」は、緊急事態宣言発令後も、地域のライフラインとして、入居テナントの協力のもと食料品や医薬品等の販売店舗を中心に一部区画での営業を継続いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,378百万円(前年同四半期比41.9%減)、営業損失は896百万円(前年同四半期は営業損失350百万円)、経常損失は1,056百万円(前年同四半期は経常損失155百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,714百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失139百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して0百万円減少し、36,787百万円(前連結会計年度末比0.0%減)となりました。主な変動内容は、現金及び預金の増加、たな卸資産の増加、固定資産の減少などです。純資産は1,353百万円減少し12,872百万円となり、自己資本比率は33.9%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、新型コロナウイルス感染症が当社の連結業績に与える影響を合理的に算定することは困難と判断し、2021年3月期の連結業績予想につきましては引き続き未定とさせていただきます。今後、合理的な業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに公表する予定です。利益配当につきましても、上記に伴い現時点では未定とさせていただきます。決定次第速やかに公表する予定です。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,527	5,115
受取手形及び売掛金	2,289	2,090
たな卸資産	4,219	4,814
その他	1,146	1,156
貸倒引当金	△87	△24
流動資産合計	11,095	13,151
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,594	6,305
その他（純額）	991	948
有形固定資産合計	7,585	7,254
無形固定資産		
のれん	649	610
その他	1,828	1,783
無形固定資産合計	2,478	2,394
投資その他の資産		
投資有価証券	12,541	10,892
その他	3,367	3,425
貸倒引当金	△281	△331
投資その他の資産合計	15,627	13,986
固定資産合計	25,691	23,635
資産合計	36,787	36,787

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,326	1,524
短期借入金	6,603	7,138
1年内返済予定の長期借入金	3,750	3,750
未払法人税等	68	27
賞与引当金	108	122
ポイント引当金	30	31
その他	2,395	3,825
流動負債合計	14,283	16,419
固定負債		
長期借入金	2,651	2,598
長期預り保証金	2,817	2,207
退職給付に係る負債	216	203
その他	2,592	2,484
固定負債合計	8,277	7,494
負債合計	22,561	23,914
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,891	6,891
資本剰余金	8,055	8,007
利益剰余金	3,194	1,394
自己株式	△4,130	△4,130
株主資本合計	14,011	12,164
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,876	△1,163
為替換算調整勘定	1,555	1,465
その他の包括利益累計額合計	△321	301
新株予約権	193	198
非支配株主持分	342	208
純資産合計	14,226	12,872
負債純資産合計	36,787	36,787

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	5,812	3,378
売上原価	2,992	2,041
売上総利益	2,819	1,336
販売費及び一般管理費	3,170	2,233
営業損失(△)	△350	△896
営業外収益		
受取利息	71	61
受取配当金	100	93
為替差益	1	—
持分法による投資利益	38	—
受取手数料	48	25
その他	27	22
営業外収益合計	287	203
営業外費用		
支払利息	52	43
持分法による投資損失	—	267
為替差損	—	18
支払手数料	24	17
その他	16	14
営業外費用合計	92	362
経常損失(△)	△155	△1,056
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	95
特別利益合計	0	95
特別損失		
固定資産除売却損	0	11
投資有価証券売却損	—	83
投資有価証券評価損	—	702
その他	—	4
特別損失合計	0	801
税金等調整前四半期純損失(△)	△155	△1,762
法人税、住民税及び事業税	42	21
法人税等調整額	△41	△57
法人税等合計	0	△36
四半期純損失(△)	△155	△1,725
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△15	△10
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△139	△1,714

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△155	△1,725
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△226	713
為替換算調整勘定	△58	△113
その他の包括利益合計	△284	599
四半期包括利益	△440	△1,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△390	△1,089
非支配株主に係る四半期包括利益	△50	△37



### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大にともなう外出自粛の要請や緊急事態宣言の発令により、当社グループは有価証券報告書提出日までに店舗の営業時間短縮や臨時休業などの影響を受けましたが、その後は2020年9月末に向けて徐々に回復に向かうと仮定し、繰延税金資産の回収可能性の会計上の見積りを行っております。なお、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した当該内容について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2020年4月24日開催の取締役会において、連結子会社である大同佳楽登（馬鞍山）有限公司の一部工場の操業停止を決議いたしました。

#### 1. 操業停止の理由

当社は、2001年7月に中華人民共和国安徽省馬鞍山市に大同佳楽登（馬鞍山）有限公司を設立し、ニット製品の製造と紳士服および婦人服の製造を行い、グループ内各社や取引先への製品の販売を行っております。しかしながら、近年はニット部門の受注生産数量が安定的に確保できず、固定費を吸収することが困難な状況となっており、グループ全体の収益基盤の再構築を図るため、ニット部門の操業を停止することといたしました。紳士服および婦人服の製造につきましては、大同佳楽登（馬鞍山）有限公司の縫製部門および上海市の松江輸出加工区にある大同利美特時裝（上海）有限公司において継続してまいります。

#### 2. 操業停止に伴い実施する内容

ニット部門の操業停止に伴い、人員の削減を実施いたします。

- ① 人員削減の方法：契約合意解除
- ② 対象者：大同佳楽登（馬鞍山）有限公司 ニット製造部門の社員
- ③ 人員数：120名程度
- ④ 退職日：2020年5月8日以降
- ⑤ その他：退職者に特別退職金を支給する。

#### 3. 日程

- ① 取締役会決議日：2020年4月24日
- ② 操業停止日：2020年4月25日

#### 4. 操業停止が営業活動等へ及ぼす重要な影響

操業停止の決議に伴い、2021年3月期第2四半期連結会計期間において特別損失が発生する見込みですが、関連費用の確定や資産の処分が終了していないことなどから、現時点において損失の総額を合理的に算定することはできません。